

宮城県感染症発生動向調査情報

平成27年9月17日発行

－ 2015.9.7 ～ 9.13 ・ 第37週 －

1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当り

疾 病	保 健 所							患者数	宮 城 県 (含む仙台市)						
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼		患者数	患者数	累計	第34週	第35週	第36週	第37週
水痘	4 0.80				3 1.00	3 0.60		8 0.30	18 0.31	1,157				○	レ
流行性耳下腺炎							1 0.50	2 0.07	3 0.05	274					
百日咳															
感染性胃腸炎	26 5.20	21 2.10	4 0.80	13 6.50	9 3.00	4 0.80		106 3.93	183 3.10	15,017	○	○	○	○	○
手足口病	115 23.00	144 14.40	58 11.60	61 30.50	27 9.00	59 11.80	10 5.00	313 11.59	787 13.34	8,611	◎	◎	◎	◎	◎
伝染性紅斑		2 0.20	1 0.20	1 0.50				7 0.26	11 0.19	1,497					
突発性発しん	2 0.40	2 0.20	4 0.80	1 0.50	5 1.67	3 0.60	2 1.00	12 0.44	31 0.53	1,380	○	○	○	○	○
ヘルパンギーナ	10 2.00	27 2.70	7 1.40	7 3.50	4 1.33	6 1.20	2 1.00	35 1.30	98 1.66	1,717	◎	◎	◎	◎	◎
インフルエンザ															
咽頭結膜熱		2 0.20						3 0.11	5 0.08	998					
流行性角結膜炎		2 0.67						4 0.67	6 0.50	143					
急性出血性結膜炎															
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	24 4.80	9 0.90	5 1.00	2 1.00	1 0.33	23 4.60		29 1.07	93 1.58	5,345	○	◎	◎	◎	◎
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)															
無菌性髄膜炎															
マイコプラズマ肺炎				4 4.00	2 2.00			3 0.60	9 0.75	257					
クラミジア肺炎(オウム病は除く)															
RSウイルス感染症	13 2.60	3 0.30			3 1.00	3 0.60		19 0.70	41 0.69	546	○	○	○	○	○
感染性胃腸炎(ロタウイルス)										77					
拡 張 疾 病	マイコプラズマ肺炎(小児科)	6	4	2		1		2							
	川崎病				2										
	不明発疹症	1							5						

◎: 流行の変化について、今後の情報に十分注意
○: 発生または流行について、今後の情報に留意
レ: 発生が少なくなっている傾向

2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核

仙南管内 男性1名
塩釜管内 女性1名
大崎管内 男性1名(第36週)、男性1名
女性1名(第36週)
登米管内 男性1名
仙台管内 男性1名、女性1名

3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症(O157)

登米管内 女性1名
腸管出血性大腸菌感染症(O26)
塩釜管内 女性2名
登米管内 女性1名
腸管出血性大腸菌感染症(O103)
登米管内 男性1名
腸管出血性大腸菌感染症(O111)
仙台管内 女性1名

4類感染症: レジオネラ症(肺炎型)

石巻管内 男性1名

5類感染症: アメーバ赤痢

仙台管内 男性1名
梅毒
仙台管内 男性1名

※男児、女児は6歳未満

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

【手足口病】

仙南、塩釜、大崎、栗原、登米、石巻、気仙沼、仙台管内
で警報継続中

【ヘルパンギーナ】

仙南、栗原管内で警報継続中

【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

腸管出血性大腸菌感染症患者より

登米管内のO103関連

第37週採取分 O103 1件

登米管内

第37週採取分 OUT 1件

～仙台医療センターウイルスセンター～

	確 定	中 間 報 告	
	第34週採取分 (8.17～8.23)	第35週採取分 (8.24～8.30)	第36週採取分 (8.31～9.6)
RSウイルス	2件	4件	1件
アデノウイルス	2件	0件	1件
エンテロウイルス	1件	0件	0件
サイトメガロウイルス	0件	1件	0件
パラインフルエンザウイルス1型	0件	1件	0件
パラインフルエンザウイルス3型	1件	0件	0件
パラインフルエンザウイルス4型	1件	0件	1件

※RSウイルスは第33週から継続して分離されています。

4. 今週のコメント

【手足口病】

県内全ての保健所管内で患者報告数が警報値を超えています。例年同時期と比較して患者報告数の多い状態が継続しています。手足口病には特效薬がなく、特別な治療方法はありません。基本的には軽い症状の病気ですが、まれに髄膜炎、脳炎などの合併症がみられることもあります。また、口内炎により食物の摂取が困難になる例もあるなど、症状、経過に注意が必要となる場合があります。しっかりした手洗いなどの予防対策を心がけて下さい。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228

FAX 022-256-3362

HPアドレス: <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/hokans//kansan-center.html>

宮城県定点週報告対象疾病の推移

